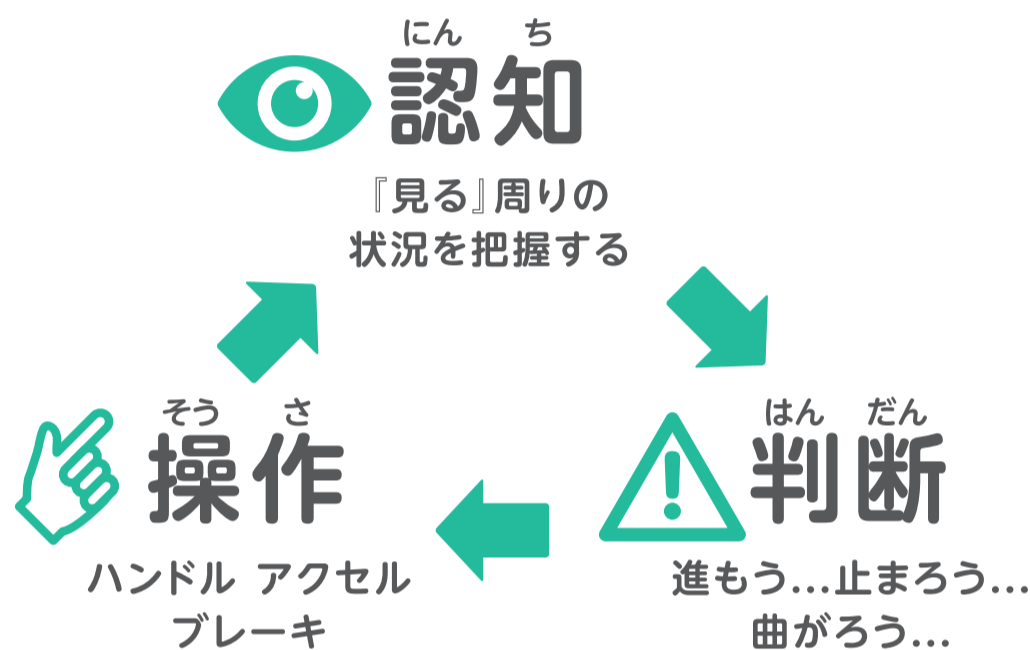


# 運転行動の3要素

クルマの運転は認知・判断・操作のサイクルで成り立っています。この中で「認知(見る)」の欠如による事故が全体の7割というデータがあります。たとえば、夜間や悪天候時など見えにくい状況があります。また死角からの飛出しなど周囲の行動変化に対応困難なこともあります。加えて「認知」「判断」をしてから「操作」までは一定の反応時間が必要で、この時間はゼロにすることは出来ません。



ここでは3つの体験を通じ、自らの能力の限界を知ることで、ヒトの能力の限界をクルマが助け、事故を未然に防ぐ「予防安全技術」の基本を一緒に学びましょう。

## 体験①

### 「暗視力」



認知



判断

ヒトは暗い環境で、どこまで見えるのでしょうか？

## 体験②

### 「視野角」



認知



判断

ヒトはどのくらいの範囲が、見えているのでしょうか？

## 体験③

### 「反応速度」



判断



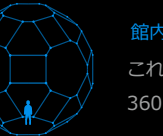
操作

ヒトはどのくらい早く反応しているのでしょうか？

館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.